

平成27年度本埜地区地域審議会意見への対応方針

資料3

No.	分野	意 見 等	所管課の対応方針	担当課
1	⑥ 協働	道路環境について、合併する前はすぐ対応してもらえたが、合併後は道路管理ができていない。これはどういう理由があるのか。合併して良かったのか矛盾を感じることも多い。確かに色々な大型事業を行っている背景もあるかもしれないが、末端が疎かになっているようにも感じる。	簡易な穴補修・草刈等については、支所職員にて対応しており、支所職員が対応できないものについては業者に依頼しています。また、大規模な舗装工事については、順次予算化し舗装工事をしております。 このようなことから、要望等をあげていただき、対応を検討します。	土木管理課
2	⑥ 協働	旧印西市では農道の舗装はしていなかったのか。その関係で地震以降旧農道は壊れたままになっている。役所に申請すれば直してもらえるのかどうか。農道の舗装についても、以前は材料を役所でもっていた。壊れてきても、直す人材も足りない中、直すことはできるのだろうか。	要望等を本埜支所又は市役所本庁にあげていただき、職員が現場を確認し、対応を検討いたします。	土木管理課
3	① 生活・環境	合併処理浄化槽は積極的に進めるということだが、事業の進み具合はどうか。本埜地区はまだまだ進んでいないと思うが、また水質は良くなっているのか。	本埜地区の合併浄化槽普及率は、平成27年度末時点で、87.8%となっております。今後も引き続き、単独浄化槽、汲取り便槽からの転換を推進してまいります。 印旛沼の水質は、平成27年度のデータで、CODが14mg/lとなっております。ここ数年横ばいの数値となっております。今後も引き続き、水質浄化に向けた取り組みを推進してまいります。	環境保全課
4	① 生活・環境	荒野から松虫方面へ行く464号の本線ですが、駅や橋の下を通る部分が休憩場所になっていて、ゴミが捨ててある。だいぶ酷くなっているので、掃除をしてほしい。	千葉県印旛土木事務所に確認をしたところ、国道464号の掘割部（みどり台～松虫地先）の清掃は、「平成28年3月に回収・撤去済みです。」とのことでした。	建設課
5	⑥ 協働	新市基本計画について、各課が評価したという説明があったが、やはり自分で自分を評価するというのはどうかと思います。外部評価とまでは言わないが、企画担当課が各部署に意見を言うなどしていいのではないか。又は今後外部評価の予定はあるか。	市では行政評価を実施・公表し、市民参加手法のひとつとして総合計画審議会などで意見をいただき、今後のまちづくりの参考としています。現在のところ、外部からの評価については、実施予定はありませんが、他自治体の例を研究していきたいと考えています。	企画政策課